

参加
無料

世界で活躍する日本の土木技術者シンポジウム

～アジアの都市の発展と鉄道整備～

© 2025 JICA

2025年 7月 3日(木) 14:00 - 17:00

会場

土木会館 講堂

*ハイブリッド形式(zoom使用) 対面30名、オンライン聴講300名

定員

330名(申込先着順)

URL

<https://committees.jsce.or.jp/kokusai/node/422>

申込方法

土木学会ホームページ(本部主催行事参加申込サイト)よりお申し込み下さい。

主催

(公社) 土木学会国際センター
プロジェクトグループ

協力

(独) 国際協力機構 (JICA)



お問い合わせ

(公社) 土木学会国際センター (担当: 芦田、澁谷)



03-3355-3452



ashida@jsce.or.jp
shibuyayukiko@jsce.or.jp

概要

日本は開発途上国支援において、都市マスタープランの策定、鉄道整備を重視してきました。

また、ハードとなる鉄道整備だけでなく、ソフトとなる運営・維持管理や鉄道安全性についても日本の鉄道に関わる多くの人たちが海外の現場にて技術移転を行ってきました。

今回のシンポジウムでは、プロジェクトの最上流となる都市マスタープランの策定から、鉄道インフラ整備、運営・維持管理などのソフト分野に実際に携わった人たちに登壇いただきます。また若手人材の活躍についても紹介したいと考えています。

プログラム

司会進行：(独) 国際協力機構 カンボジア公共事業運輸省物流アドバイザー 小泉 幸弘

開始時刻	終了時刻	講演タイトル / 講演者
13：30		入室、zoomオープン
14：00	14：05	開会挨拶 (独) 国際協力機構 社会基盤部 部長 三條 明仁
14：05	14：35	講演① 「マスタープラン2.0 ～都市の発展を支えるマスタープラン～」 (独) 国際協力機構 社会基盤部次長兼運輸交通グループ長 眞田 明子
14：35	15：05	講演② 「マニラ、ホーチミンにおける都市交通計画の変遷と鉄道整備」 (株)アルメック 代表取締役 増島 哲二
15：05	15：15	休憩
15：15	15：40	講演③ 「ジャカルタMRTプロジェクト～小土被り大断面の地下鉄出入口建設～」 清水建設(株) 土木国際支店 ジャカルタ地下鉄CP201建設所 副所長 山下 央
15：40	16：05	講演④ 「インドでの鉄道事故調査研修 ～WhoからWhyへ～」 運輸安全委員会 委員 鉄道部会長 奥村 文直
16：05	16：30	講演⑤ 「ベトナムの都市鉄道プロジェクトに携わって～ホーチミン1号線開業、ベトナム鉄道学校案件より～」 日本コンサルタンツ(株) 都市鉄道推進本部 課長 古賀 健一
16：30	16：50	質疑応答
16：50	17：00	閉会挨拶 国際センター プロジェクトグループ担当 鈴木 勝